

元日本代表選手に学ぶ サッカー講習会・トークショー

ドリブル技術を身につける

川根本町公営塾を運営する
(株)Birth47主催のサッカー
講習会およびトークショーが、
7月28日(日)、旧中川根第一
小学校グラウンドで開催されま
した。

プロの指導を子どもたちに
触れてもらおうと企画された
イベントで、元サッカー日本代
表の名波浩さん、清水範久さ
ん、中西永輔さんを講師とし
て招き、小・中学生を対象と
したサッカー教室を行いました。

当日は地元の小中学生のほ
か、近隣市町のサッカークラブ
に通う児童生徒ら46名が参加
しました。

練習は、「ドリブル」をデー
マに3グループに分かれ、それ
ぞれの講師から実演を交えた
指導を受けました。3名の講
師は、子どもたち一人一人の名
前を呼びながら、個々の特徴
や課題点などを丁寧に説明し
ていました。

今回の講習会は昨年に続き
2回目の開催で、猛暑の中
でしたが真剣に練習に向き合う
参加者の姿が見られました。



1_名波氏の練習では、ボールのキープとパス交換の方法や姿勢について学びました。2_中西氏の練習では、ドリブルしながら相手のゴールを目指す練習を行いました。3_清水氏の練習では、サークル内から出ずにドリブルをしながら、外から飛んでくるボールを避ける練習を行いました。



▲最後は、参加者全員で3グループに分かれ試合を行いました。



▲運営ブースには塩分タブレットやスポーツドリンクが用意され、参加者は練習の合間に水分補給を行いました。

Interview ～参加者の声～

サッカーが好きで、毎週火曜日と日曜日に町内のサッカークラブで練習しています。学校でも昼休みの時間を使って友達と一緒にサッカーをして遊んでいます。

今回、プロの選手に直接ドリブルのコツなどを教えてもらえたことがとても参考になりました。



三ツ星学園 3年生 小倉 千優子 さん



将来はサッカー選手を目指しています。サッカークラブに通いながら、毎週練習をしています。

今回、3人の講師からドリブルのやり方を教わりましたが、特に名波さんの練習で、ボールのパスの仕方と、相手に取られないためのフェイントの練習が印象に残りました。

三ツ星学園 5年生 酒井 璃 さん



3名の講師とサッカー講習会の参加者全員で記念撮影

練習の継続と反復で掴む夢

午後には3名の講師によるトークショーが文化会館で開催されました。

トークショーでは、講師の学生時代の練習方法や選手時代の苦悩などについてエピソードを語りました。また、会場に訪れたサッカーに取り組み子どもたちに向けて、「とにかく練習を続けることと、強い選手やチームと一緒に練習して真似をしていくことが大切。そして自分が必要ないと思うことは繰り返し練習し継続することが大切です」と応援のメッセージを送りました。

トークショーの最後には、会場に集まった全ての参加者と名波さんとのじゃんけん大会が行われました。じゃんけんを勝ち抜いた最後の一人には、3名の講師と日本代表の森保一監督のサイン入りユニフォームがプレゼントされました。トークショーが終わると、ロビーではサイン会が開催され、来場者は各々が持参した私物にサインを書いてもらったり、記念撮影をしたりして講師と交流しました。



文化会館で行われたトークショーのようす



◀トークショー終了後に会場のロビーで開催されたサイン会のようす。
サイン会は、午前の講習会の終了後にも開催され、大勢の来場者で賑わいました。



◀トークショーの最後には、出席者全員参加で行われたじゃんけん大会。最後まで勝ち残った参加者にはサイン入りのユニフォームがプレゼントされました。